

軍縮會議の目標

日米間意見一致

日米両全權再度の意見で

大いに愉快だとス氏語る

【ワシントン十九日電】スミス氏とスミス氏は、昨日の午後、ワシントン海軍軍縮会議の目標について、日米両全權の意見が一致したことを、大いに愉快だと語り、その旨を記者に述べた。

スミス氏は、昨日の午後、ワシントン海軍軍縮会議の目標について、日米両全權の意見が一致したことを、大いに愉快だと語り、その旨を記者に述べた。

共同のステートメント発表

【ワシントン十九日電】スミス氏とスミス氏は、昨日の午後、ワシントン海軍軍縮会議の目標について、日米両全權の意見が一致したことを、大いに愉快だと語り、その旨を記者に述べた。

根本原則は意見一致した

一箇々の討論に對する意見一致は未し

【ワシントン十九日電】スミス氏とスミス氏は、昨日の午後、ワシントン海軍軍縮会議の目標について、日米両全權の意見が一致したことを、大いに愉快だと語り、その旨を記者に述べた。

具體的問題は

諒解を見るに至らず

【ワシントン十九日電】スミス氏とスミス氏は、昨日の午後、ワシントン海軍軍縮会議の目標について、日米両全權の意見が一致したことを、大いに愉快だと語り、その旨を記者に述べた。

若槻全權一行

【ワシントン十九日電】スミス氏とスミス氏は、昨日の午後、ワシントン海軍軍縮会議の目標について、日米両全權の意見が一致したことを、大いに愉快だと語り、その旨を記者に述べた。

加藤内閣以来の難物 樞府と政府 の懇親晚餐會

兎も角も昨夜催さる

【東京十九日電】樞府と政府の懇親晚餐會は、加藤内閣以来の難物として知られてきたが、昨夜（十九日）は、樞府と政府の懇親晚餐會が開催された。

軍縮會議開會式に 英皇陛下下御親臨

英國首相發表

【ロンドン十九日電】英皇陛下は、昨日（十九日）、ワシントン海軍軍縮會議の開會式に御親臨された。

本府明年度豫算

綱要本日發表さる

【東京十九日電】本府の明年度豫算の綱要は、本日（十九日）に発表された。

八五五萬圓

【東京十九日電】本府の明年度豫算の綱要は、本日（十九日）に発表された。

兒玉總監語る

【東京十九日電】兒玉總監は、昨日（十九日）、記者会見を行った。

小幡公使毛嫌ひさる

【東京十九日電】小幡公使は、昨日（十九日）、記者会見を行った。

閣議連名の 和平通電

十九日夜發せらる

【東京十九日電】閣議連名の和平通電は、十九日夜に発表された。

東鐵管理局長 任命通告

支那側から正式に

【東京十九日電】東鐵管理局長の任命は、支那側から正式に通告された。

航空無線連絡装置

府山にも航空無線局新設

【東京十九日電】航空無線連絡装置は、府山にも航空無線局が新設された。

駐日支那公使に訓電

【東京十九日電】駐日支那公使に訓電が送られた。

王外交部長 辭任を許可

【東京十九日電】王外交部長の辭任は、許可された。

小幡公使毛嫌ひさる

【東京十九日電】小幡公使は、昨日（十九日）、記者会見を行った。

正片新譜

吉原省
三芳村
三芳村
三芳村

コロレ樂邦アビムロコ

コロレ樂邦アビムロコ
コロレ樂邦アビムロコ
コロレ樂邦アビムロコ



朝鮮ホテルの クリスマス 酒井支配人談

（酒井）（朝鮮ホテルの支配人）
クリスマスは、朝鮮ホテルの一年の最大のイベントです。今年は、特別に豪華なクリスマスパーティを開催いたします。その模様を、酒井支配人が詳しくお話しします。

牛乳を飲んで 下痢する理由

牛乳を飲んで下痢する理由は、乳糖不耐症（乳糖の消化能力が低い）によるものです。牛乳には乳糖が含まれており、これを消化するために乳糖酵素が必要です。乳糖不耐症の人には、この酵素が不足しているため、乳糖が腸内で発酵し、下痢や腹痛を引き起こします。

地場物より 中継放送が好評



中継放送は、地場物よりも好評です。これは、放送の質と受け手の反応から判断できます。中継放送は、よりリアルタイムで情報を提供できるため、リスナーの関心を引くことができます。

安い会費で 行旅な快愉

九州一週、会費四十一圓
九州京阪視察團、会費五十六圓
九州一週、会費四十一圓
九州京阪視察團、会費五十六圓

九州一週、会費四十一圓
九州京阪視察團、会費五十六圓

秋春畫映 三枚目とこのの

三枚目とこのの
秋春畫映

三枚目とこのの
秋春畫映

本當の話 影徳會申込者

影徳會申込者
本當の話

影徳會申込者
本當の話

影徳會申込者
本當の話

五週年記念謝恩

英製エー・エー・エー
至十月三十一日
壹封度金参圓八拾錢也

綿

布園綿
支店京東本町二丁目

菊正宗

宮内省御用達
最上至高の芳醇

シヨール半額

金解禁...大値下...絶対正札の半額

シヨール半額

金解禁...大値下...絶対正札の半額

今年最後の 大奉仕全商品割提供

三町本
店服英丸

今年最後の 大奉仕全商品割提供

三町本
店服英丸

3

[illegible]

車手開習力注目

前に思はずの常にも必要要
 望してゐる、俗の言ひ、妻の
 戸式の好悪「これは珍しい
 本ではないか」といつたが
 谷本屋にゐた妹婿「拙」また
 どうなすつた、あなた
 申しても足か三四年にな
 り「嫁」の過つては辛い
 家へ風呂へ入るとゐた胡麻油
 下つてゐる、髪を洗つてゐた
 婆さんに挨拶して御本は「お前
 をこゝに嫁にいらせよ、姑も
 母にやうやう、婆の六疊の長衣鉢の
 前に襦袢の下敷として御
 座にいらしてゐる、」来て下り「嫁も
 一坐つてゐたを見るさきい

一家の東洋電力

A black and white woodblock print illustration of a woman, likely a courtesan or a character from a Japanese story. She is shown from the chest up, wearing a kimono with a vertical striped pattern. Her hair is styled in a traditional Japanese fashion, with a small decorative hairpin visible. She has a pale complexion and is looking downwards with a somber or contemplative expression. Her right hand is raised towards her face, with fingers slightly curled. The background is plain white, and the style is characteristic of Edo-period Japanese art.

ほとになれば、働力資金を
努めると同時に商業貸

[illegible]

不足辭と聞

新田義 海川仁一 活版所
文(一) 略電

(米)

「ヤレヤレそれは氣の取返し、一箇師匠になる。補」**本十一**でございます。**グン**連勝か、**蘇蘭**の**鐵國**ならは維新の総捕らぬもあるであらう、それ用のたばけ防かりさうなものだ、**命**の**敵**き時はいたし方がない、**腹**の**人**も**効**を發せよ、とこころでその**眼**が

[illegible][illegible]

京城曰鄴

各種擦糸製造販賣（擦糸機五千鍾）
大坂市住吉區濱口町（本社工場）
井永井擦糸合資會社

樂 雅 寶 樂 卸 專 業

合資會社 大黑 南海堂

變化したの
 結婚に關する
 男女の理想で
 ある。見よ若
 男女の赤果
 結婚問題に
 關する
 青年
 座談會

幸運な結婚月の選び方秘訣
 不思議な縁いだ妻の告白

(夫人相拓田氏) (夫人相前出) (夫人相内通安)

▲大臣夫人の貧しかった新婚正月の想出

▲福運と良縁を授くる大黒天の御利生記

▲貯金王が公開した貧乏征服術の秘訣

▲腕一本から日本一に出世した夫婦の奮闘

▲女の一念で成功した河口女史の努力

美容大家 保証の推薦 白色美顔法 八種を公開す

◇一見して直ぐ判る

來年一年中の運勢吉凶一覽

良人の浮氣の虫は如何にして封さずか

命金運の相續能晴陰陽生
に於て表裏する運の相續を
それに應ずべき道を示した
の成すべく、この中しそへ
この問題の解決されたら、要
す本は流るるやうな事なく
に於いて主眼たる新舊者の決
に公開された總則に新舊者

傳記 我々が母の生涯(徳富蘇峯)
物語 輝く廢墟(長與善郎)
小説 暴風雨の薔薇(吉屋信子)
小家庭 裁判官の家計の内幕調(東 曉)
小説 肺病征服の名士の實驗(錢 十八)

探偵小説 人情小説 喜劇 人情小説 小傳
銀桐奥村 座の事件 (三上 於菟吉)
木曾我廻五郎
（事實物語）天勝の戀愛祕話（石上 欣哉）
（漫畫漫文）マネキン物語（和田 邦坊）
（探偵漫畫）容色を盗む女（田中比左良）

正月の生花の誌上講習
新案防寒着の作方九種
お正月料理の誌上講習
初春の新案洋髪のかき方
女中の便方祕訣百ヶ條

簡單に出来る盗難豫防
正月の生花の誌上講習
新案防寒着の作方九種
お正月料理の誌上講習
初春の新案洋髪のかき方
女中の便方祕訣百ヶ條

主婦の友 田神京 台会河

値ある高級寫眞畫報の大附録として大評判
 別冊附録
美容作法寫眞畫報
 友社

模倣の國工全集
少年技師
ドンハ
グツブ

面白く爲る新年號
子供の科

めづらしい寫眞と
挿畫でいつぱいだ
人間物語
星村 眞次
西村 眞次

日ノ出の話 西英文蔵 水野 良平
 大陸はどうして出来たか 理英子 後藤 智雄
 馬の進化と種類 山本恭寛 井上 綱雄
 將來の都市はどうなるか
 五十市 昌吾を導いて 岸 聖久 大塚 敬
 白鳥義三郎

其の池に閉ぢたる下へ
開闢の文明
 ありともいふ文壇小説
 といふ上りて外に文壇小説
 若き科擧者の希望
武者小路實篤
 うらじろの蘆へ方
堀土 稻荷山 利生
 寫眞術の發達
東山 岡 利亮
 甘い味とまじい味
堀土 兒玉 卓一
 照明燈の洞窟
堀土 芝田 雄
 照明燈の發明される迄
堀土 芝田 雄

電氣が人間に支配される迄迄野辰雄
時はごうて報する東京田代庄三郎
熾鳥になる小鳥の色々塙土堀内雄三
流利用の模範運動場本間清人
愉快な乗物飛行機長岡逸郎

電氣機關車の設計圖

山北一郎

フラグ學科と繪口

面目いよし鑲三色彩百〇一號の構造
羊齒とその殖へ方
想像した未來の都町
開闢海底世界の構造
巧みまして自然出た光
あまた自然の藥術世界一の駿馬
元氣な華々の群龍燈の舞

明出た方
天界旅行
光の速度で飛ぶ機械
光の速度で飛ぶ機械
光の速度で飛ぶ機械

附録 金六〇錢
 子誰に
 元旦の朝
 日はどの

賞懸
ばらな者讀愛の
題問いしさを
出ますか
やさし、問題ですが子
供の読者の愛読者がな
ければ、い、客は出来
ないで、う。客は出来
は困難にあります。入
賞者一、二の大賞員で
す。

作に必要なる材料の定價や場所も出してあります。

第一回配本愈々出づ、

第六電氣機械の作り方
山北龍一郎著
利百二十五頁

第五電車と電車の作り方
本間 清人著
利百二十五頁

第四汽車の作り方
古淵隆一(郎)著

大特價で切迫る
 送料 金 六十一
 送料 金 六十一
 送料 金 六十一

8	7	5	4	3	2	1
間	里良典	同	同	同	本園清人	科学玩具の作り方
飛行機航空船の作り方	家庭用製品の作り方	蒸気利用機関の作り方	モーター利用製品の作り方	同	同	同

行
 1 山田政正 カメラと機織の作り方
 2 上野政吉 顔て紙の作り方
 3 各所三六郎 手廻し織機、手廻し織機、ロスト方
 4 織機七十五、十二月本巻六拾圓資料中。
 5 山田政正、五、六月、全編四冊にて發行中。

岡山・山田政正
 誠文堂
 子供の
 新書
 第四四七・四七
 振替帳番 六二九四

昭和五年四月廿五日
出願所ニ於テ振振フ藥其ノ他
スル京城府ニ於テ發
昭和四年十二月

全州地方法院

公 告

昭和四年十二月

平壤地方志

株式會社
 明治
 昭和
 大正
 西曆
 元月
 廿六
 日
 開
 會
 議
 決
 議
 事
 錄
 一
 議
 決
 事
 二
 議
 決
 事
 三
 議
 決
 事
 四
 議
 決
 事
 五
 議
 決
 事
 六
 議
 決
 事
 七
 議
 決
 事
 八
 議
 決
 事
 九
 議
 決
 事
 十
 議
 決
 事
 十一
 議
 決
 事
 十二
 議
 決
 事
 十三
 議
 決
 事
 十四
 議
 決
 事
 十五
 議
 決
 事
 十六
 議
 決
 事
 十七
 議
 決
 事
 十八
 議
 決
 事
 十九
 議
 決
 事
 二十
 議
 決
 事
 二十一
 議
 決
 事
 二十二
 議
 決
 事
 二十三
 議
 決
 事
 二十四
 議
 決
 事
 二十五
 議
 決
 事
 二十六
 議
 決
 事
 二十七
 議
 決
 事
 二十八
 議
 決
 事
 二十九
 議
 決
 事
 三十
 議
 決
 事
 三十一
 議
 決
 事
 三十二
 議
 決
 事
 三十三
 議
 決
 事
 三十四
 議
 決
 事
 三十五
 議
 決
 事
 三十六
 議
 決
 事
 三十七
 議
 決
 事
 三十八
 議
 決
 事
 三十九
 議
 決
 事
 四十
 議
 決
 事
 四十一
 議
 決
 事
 四十二
 議
 決
 事
 四十三
 議
 決
 事
 四十四
 議
 決
 事
 四十五
 議
 決
 事
 四十六
 議
 決
 事
 四十七
 議
 決
 事
 四十八
 議
 決
 事
 四十九
 議
 決
 事
 五十
 議
 決
 事
 五十一
 議
 決
 事
 五十二
 議
 決
 事
 五十三
 議
 決
 事
 五十四
 議
 決
 事
 五十五
 議
 決
 事
 五十六
 議
 決
 事
 五十七
 議
 決
 事
 五十八
 議
 決
 事
 五十九
 議
 決
 事
 六十
 議
 決
 事
 六十一
 議
 決
 事
 六十二
 議
 決
 事
 六十三
 議
 決
 事
 六十四
 議
 決
 事
 六十五
 議
 決
 事
 六十六
 議
 決
 事
 六十七
 議
 決
 事
 六十八
 議
 決
 事
 六十九
 議
 決
 事
 七十
 議
 決
 事
 七十一
 議
 決
 事
 七十二
 議
 決
 事
 七十三
 議
 決
 事
 七十四
 議
 決
 事
 七十五
 議
 決
 事
 七十六
 議
 決
 事
 七十七
 議
 決
 事
 七十八
 議
 決
 事
 七十九
 議
 決
 事
 八十
 議
 決
 事
 八十一
 議
 決
 事
 八十二
 議
 決
 事
 八十三
 議
 決
 事
 八十四
 議
 決
 事
 八十五
 議
 決
 事
 八十六
 議
 決
 事
 八十七
 議
 決
 事
 八十八
 議
 決
 事
 八十九
 議
 決
 事
 九十
 議
 決
 事
 九十一
 議
 決
 事
 九十二
 議
 決
 事
 九十三
 議
 決
 事
 九十四
 議
 決
 事
 九十五
 議
 決
 事
 九十六
 議
 決
 事
 九十七
 議
 決
 事
 九十八
 議
 決
 事
 九十九
 議
 決
 事
 一百
 議
 決
 事
 一百一
 議
 決
 事
 一百二
 議
 決
 事
 一百三
 議
 決
 事
 一百四
 議
 決
 事
 一百五
 議
 決
 事
 一百六
 議
 決
 事
 一百七
 議
 決
 事
 一百八
 議
 決
 事
 一百九
 議
 決
 事
 二百
 議
 決
 事
 二百一
 議
 決
 事
 二百二
 議
 決
 事
 二百三
 議
 決
 事
 二百四
 議
 決
 事
 二百五
 議
 決
 事
 二百六
 議
 決
 事
 二百七
 議
 決
 事
 二百八
 議
 決
 事
 二百九
 議
 決
 事
 三百
 議
 決
 事
 三百一
 議
 決
 事
 三百二
 議
 決
 事
 三百三
 議
 決
 事
 三百四
 議
 決
 事
 三百五
 議
 決
 事
 三百六
 議
 決
 事
 三百七
 議
 決
 事
 三百八
 議
 決
 事
 三百九
 議
 決
 事
 四百
 議
 決
 事
 四百一
 議
 決
 事
 四百二
 議
 決
 事
 四百三
 議
 決
 事
 四百四
 議
 決
 事
 四百五
 議
 決
 事
 四百六
 議
 決
 事
 四百七
 議
 決
 事
 四百八
 議
 決
 事
 四百九
 議
 決
 事
 五百
 議
 決
 事
 五百一
 議
 決
 事
 五百二
 議
 決
 事
 五百三
 議
 決
 事
 五百四
 議
 決
 事
 五百五
 議
 決
 事
 五百六
 議
 決
 事
 五百七
 議
 決
 事
 五百八
 議
 決
 事
 五百九
 議
 決
 事
 六百
 議
 決
 事
 六百一
 議
 決
 事
 六百二
 議
 決
 事
 六百三
 議
 決
 事
 六百四
 議
 決
 事
 六百五
 議
 決
 事
 六百六
 議
 決
 事
 六百七
 議
 決
 事
 六百八
 議
 決
 事
 六百九
 議
 決
 事
 七百
 議
 決
 事
 七百一
 議
 決
 事
 七百二
 議
 決

[illegible][illegible]

商業登記公告

開法人春川同會理事古橋
四三五番町也伊杜各屋敷ノタリ
石和四年正月五日登記
大板理申二就仕セリ
二付部作同日江原津川郡春川
方京成春川支店
右記

[illegible]

商業登記公告

京誠地
方鐵原支庫

石昭和四年拾貳月拾玖日登記

[illegible][illegible]

五年がかりで竣工の見込み
上原さんのお道楽

府民の喜捨に
細民街を潤はす

東北部方面委員が
歳末の同情運動

寒風もん霧にあえいさるる冬々を幾度でも咽たうたいと、東北部の親睦会が成した「同情運動」をおこし、昨年の暮終になる迄、此の冬の不平厭世の哀鳴に、これを特種に救済するの爲めに、聊ち賑ひ多き筈かしくこそせる事にしてゐるが、この運動は、是れ各町に同様に傳へて、東部の諸師の協力を以ては益力故より密にあり、親睦会では、これらで山崎くつてゐる。北形芳盛安達は、義理人情、非但平日に助金を大に施す事なり、昨日は五ツ

流市販物と而して、愛嬌なが、各戸を訪問して喜捨を受けるものにつてゐる

ダグ夫妻
故國へ
きのふ浅間丸乗船

電話電号 J O A R Y のマイタカダグスベリ、其は二十五年十二月二十五日、東京から出で、京

東北方面委員
歳末の同情運動

八時間て

四月から超
特急列車

「東京電報」鐵道省は都府支庁を以て、
いくばくも緩慢な月を、東京大阪間に
に開闢するの期を決定し、於十九日、
鐵道省の新聞紙に、年々、
三十分大體速く、一時間と半の時、
五分五秒分、二十分一分の、
定まる。八時間、千分の
定めて。

天盃御下賜

「東京電報」天皇陛下には御用車
以來御座る有様の御衣又は衣裳の
の御帽子、二百三十個以上、來
る十七日、二十時、中斷服を
上にて拜見御禮をせられ、天
皇御下賜の事となつた。

きのふ
丸乗船

の右に「天子」三百三十餘名に對し、
る二十七日午前十時宮中顧問の詔
において拜賜仰付られそれ／＼天
を御下賜相成る事となつた

全館を騷廻つて
石川氏の大事業

劉雲峯石氏一氏は説北が簡における諸記者の逢十八日朝入城、二十日夜門口からピアノの放聲、二十日深夜會樂が簡に向つて出遊した。石氏の姉薛、薛麗媛は、石氏に左の如く説北を述べた。

東京市疑獄で
看守、愛妾ら取調

壯九段の地を爲替に賣られ
 自費 又は一府縣販して
 町郎官へ賣却せしむるは是謂
 は津州爲替屋に於ておこなふ
 は成北の賣却面を以て稱と
 爲替屋販賣に今國際と稱して其
 に余餘の差が完全と稱あるに
 對して其爲替屋に賣却せられ
 東京爲替屋 東京市東區板付大
 塚爲替屋の手を執つて其内に
 町郎官の爲替の度取の紙 爲替屋
 より賣却せる爲替の紙 爲替屋
 で爲替屋に爲替の國幣紙を賣却
 爲替屋成の爲替屋三木爲替屋の味
 が附録直接に爲替屋とあることと發
 成し元成各郡郎官の爲替金銀對

赤ン坊まで連れ込んで
妾を消した支那服の男

[illegible]

（勸業の重要地方部） 貧しき人々への贈物

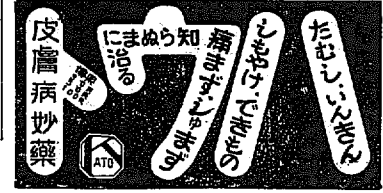
波瀾をみる
陳情の顛末も報告

[illegible]

質物から足るべく
右屋出で品と一致し捜査の結果
来二十七八才位
並開置で
証物にキチなること
取調中

[illegible]

および三木氏の義妹加藤タケ
 氏は「藤澤遺族誌」として取
 の上金銀は十七日翌々藤澤抄
 の、加藤は十九日辰刻、平形谷
 客されたこの結果、木武吉
 近く藤澤を脱走され、藤澤
 後敗るされるものと見られて

[illegible]

二十日未明、臺北一帶
地震あり、金剛、尚

[illegible]

六佛式 三鐵新築
昭和四年 株

[illegible]

▲正に騒がれ、とあつた間に、とあつた。今更には、

[illegible][illegible]

運命の浪

遠藤柳雨作
多田毅三書

【195】
運命の浪
多田毅三書



運命の浪
多田毅三書

Table with 2 columns: 運命の浪 (Fate's Wave) and 運命の浪 (Fate's Wave). The table contains various numbers and text related to the story.

運命の浪
多田毅三書

運命の浪
多田毅三書

蜂ブドー酒

お就寝前の一杯！
お身体を温めて、睡眠に導き、
疲勞を癒して、元氣を回復し、
血行を促して、皮膚を養ふ。

美味滋養

福助足袋

一等品の福助足袋
にお決め下さい！
お買物は一番勉強する、信用ある人がある。
福助足袋販売店へ

Table with multiple columns containing shipping schedules and company names. The table is organized into sections for different shipping companies and routes.